宮城教育大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要

教職員・学生ボランティアの派遣

1. 教職員、子エハフファイアの派遣				
派遣先	派遣期間	業務	派遣人数	
熊本市および益城町	6月2日~6月5日	支援に係る調査・調整	教員 1名	
御船町立御船小学校	8月28日~9月3日(予定)	学習支援ボランティア		
熊本市立東町小学校			学生 10名	
熊本市立秋津小学校			子王 10名	
熊本市立若葉小学校				

2. 支援物資の提供

提供先	派遣期間	
熊本市内の全ての公立小学校	宮城教育大学教育復興支援センター(当時)が、仙台市小学校長	
熊本県教育庁	会・中学校長会とともに東日本大震災の翌年度から刊行してきた	
熊本市教育委員会	「明日の子どもたちのために:教育復興実践事例集」(第1, 2,	
益城町教育委員会	4集)等を提供。	

3. 義援金募集

寄附先	金額	団体
熊本大学 復興プロジェクト (復興ポランティア活動支援プロジェクト)	87,669円	学内教職員、学生





4. その他

- 平成28年4月18日、附属防災教育未来づくり総合研究センター内に「平成28年熊本地震復興 支援本部」を設置。
- ・東日本大震災後の学校支援にかかる資料提供、支援ニーズにかかる情報収集および今後の連携に かかる調整等を実施。
- ・宮城教育大学の特設サイトにて、現在も続く東日本大震災の復興過程での経験を踏まえた、宮城教育大学の関係者による災害時対応や復興支援に関連する情報を随時掲載。→【平成28年熊本地震被災地に対する宮城教育大学による支援活動】
 - http://fukkou.miyakyo-u.ac.jp/kumamoto/